

# シールフィット継手

## (シール材付ステンレスねじ込み継手)

信頼のブランド「アイバリュー」に新しい仲間が加わりました!!

ステンレスねじ込み継手に、フッ素樹脂系シール材をあらかじめ塗布。  
シールテープや液状ガスケットを使用する手間が省け、配管トラブルの防止、  
作業時間の短縮に役立ちます。



# ステンレス継手は信頼のキッツ製 ニップル/ソケットはイシグロオリジナル

◆シールフィット(SF)継手を使うとこんなメリットが！！

シール材断片の  
混入防止

配管時  
かじりつき低減

作業時間の短縮  
即シール効果

機械塗布で、  
巻ムラ、塗ムラなし！  
品質均一化

液状シール材塗布、シールテープを巻く作業から解放されます！！

◆シール材成分

外ネジ用と内ネジ用では成分が違います！

	外ネジ用	内ネジ用
主成分	フッ素樹脂 + アクリル樹脂	フッ素ゴム + フッ素樹脂
膜厚	150ミクロン～400ミクロン	150ミクロン～400ミクロン
耐熱温度	-20℃～80℃	-20℃～100℃
耐圧	20Mpa	1Mpa

フッ素樹脂高分子をベースとし、適度な柔軟性のある弾性体ですので、幅広い流体に対応可能なシール材です。

◆適合規格

1. 食品衛生法・食品、添加物等の規格基準(昭和34年厚生省告示第370号)(内ネジ用のみ)
2. JIS S 3200-7:2004水道用器具-浸出性能試験方法 部品試験及び材料試験による検査で味・臭気・色度・濁度・有機物(TOC)において基準値に適合。(内ネジ用、外ネジ用とも)
3. RoHS指令相当(内ネジ用、外ネジ用、継手本体)

## よくある質問(FAQ)

Q どのような用途で使用実績がありますか？

A シール材としての主な使用実績は空圧機器配管、油圧機器配管、消火配管、各種機械装置等です。

Q 輸送中梱包内で接触してシール材がはがれる事は有りませんか？

A シール材を塗布した後に焼成加工をしていますので通常の接触で剥離してしまう事は有りません。鋭利なもので引っ搔くと多少削れますが、使用上は問題ありません。

Q 繰り返しの使用は可能ですか？

A 外ネジは基本的に数回繰り返し使用は可能ですが、取り外したネジの状態を確認してから再使用願います。  
なお、内ネジは繰り返し使用はできません。

Q 塗布されたシール材の寿命はどのくらいですか？

A 未使用の場合、屋内で保管されていればシール材は劣化することは有りません。

配管後の場合、流体がエアーや水であればほとんど劣化はなく、10年や20年経ってもほとんど影響はありません。  
ただし流体が薬品等ですと、影響を受ける可能性があります。

Q シール材を塗布する位置は変えられますか？

A 先端部に塗布しなかったり後端部を残したりと、ご要望通りに変更することが可能です。

### ※注意事項※

- ・ 外ネジシールと内ネジシールを組み合わせで配管しないで下さい。  
シール性が低下し、リークが発生する原因となります。
- ・ シールフィット継手は締め付けトルクが比較的小さいので、過剰にねじ込まないように注意をお願いします。
- ・ ご使用に際しては必ず事前に試験を行い、使用目的に適合するかどうかご確認ください。